

国道18号(旧道・碓氷峠)への メロディーライン設置について

問い合わせ

■安中土木事務所

TEL027-382-1350

■安中市みりよく創出部観光課

TEL027-382-1111(内線2624)

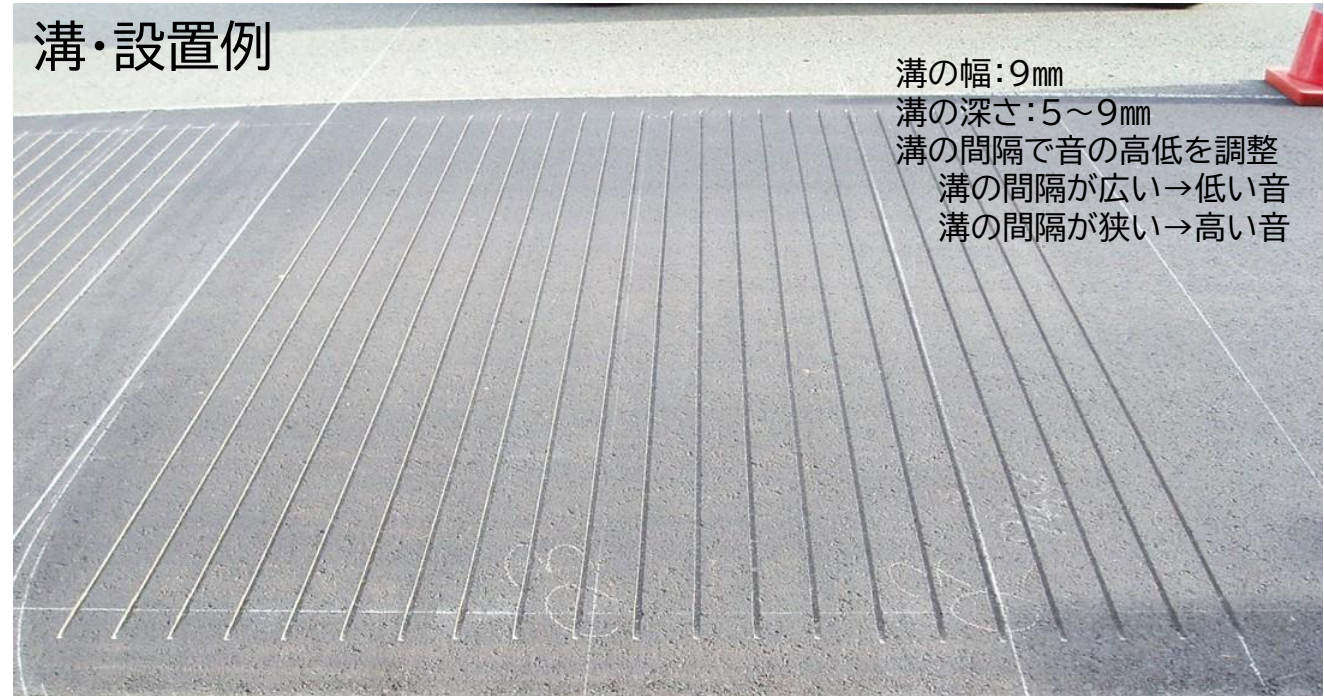
メロディーラインとは(1)

メロディーラインの目的

- ▶ **スピード抑制**
制限速度で走らないと聞こえないから、スピードダウン
- ▶ **居眠り防止**
道路からメロディーが流れるので、ちょっとビックリ！
- ▶ **観光地を演出**
地域にちなんだメロディーで、観光地をイメージアップ

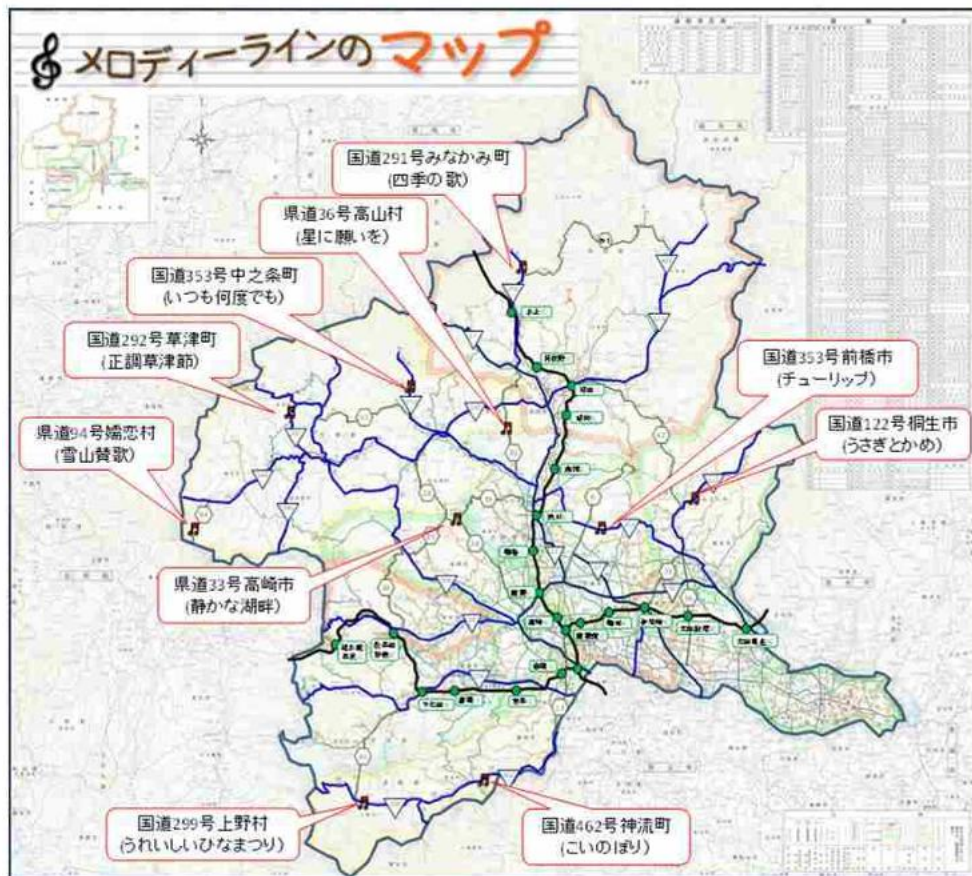


溝・設置例



「メロディーライン」は、道路に溝を作り、その上を一定の速度(制限速度)で走ると、タイヤと路面の接触音がメロディーを奏でるようにした道路のことです。

メロディーラインとは(2)



選曲理由



♪いつも何度でも (中之条町/国道353号)
中之条町の四万温泉に向かう国道353号に設置されたメロディーラインでは、「いつも何度でも」が流れます。この曲は、長編アニメーション映画「千と千尋の神隠し」の主題歌です。四万温泉には、この映画の「油屋」のイメージモデルのひとつと言われている老舗旅館があります。



♪星に願いを (高山村/県道36号)
県立ぐんま天文台に向かう県道36号新田線に設置されたメロディーラインは、「星に願いを」が流れます。この曲は、長編アニメーション映画「ピノキオ」の主題歌です。県立ぐんま天文台もあり、美しい星空を守るために「光環境条例」を制定している高山村にふさわしいメロディーです。



♪四季の歌 (みなかみ町/国道291号)
湯槍公園から谷川岳に向かう国道291号に設置されたメロディーラインは、「四季の歌」を奏でます。この曲は、荒木とよき氏が作詞・作曲した歌です。谷川岳などの雄大な自然美、スキーやラフティングなどのアウトドアスポーツ、水上温泉をはじめ、19を数える温泉郷・・・春夏秋冬、四季折々の情趣あふれるみなかみ町です。



♪うさぎとかめ (桐生市/国道122号)
道の駅くろほね・やまびこから国道122号を富弘美術館へ向かうと、メロディーラインから童謡「うさぎとかめ」が聞こえてきます。この曲の作詞者は、みどり市出身の石原和正(1865-1922)氏です。童謡作詞家としての石原氏の業績に対し、童謡ふるさと館が開館。資料は旧花輪小学校記念館にも展示してあります。



♪チューリップ (前橋市/国道353号)
群馬県畜産試験場から国道353号を道の駅ぐりんふらわ牧場・大畑へ向かうと、メロディーラインから「チューリップ」の曲が流れます。この曲は、芳賀村(現在は前橋市)出身の井上武士(1894-1974)氏が作曲しました。井上氏は「虫の声」「うみ」などの唱歌や童謡、校歌など、数多くの作品を残しました。



♪静かな湖畔 (高崎市/県道33号)
県道33号松井田線を伊香保温泉から榛名山に向かうと、榛名湖の手前に設置されたメロディーラインから「静かな湖畔」が流れます。「静かな湖畔の森のかげから もう起きちゃいかかとカッコが鳴く」・・・人と自然が触れ合える森と湖のロケーションと、イメージがとても良く合う曲として選ばれました。



♪こいのぼり (神流町/国道462号)
西上州の山々と神流川の織りなす景観美。その神流川の上を800尾もの鯉のぼりが泳ぎ、五月の空を彩るのが全国に知られた「鯉のぼり祭り」です。神流川沿いにある国道462号のメロディーラインから聞こえてくる「こいのぼり」(作詞：近藤喜子)は、まさに神流町にピッタリの曲です。



♪雪山賛歌 (嬭恋村/県道33号)
旧鹿沢温泉から県道東御嶽線を新鹿沢温泉に向かうと、メロディーラインから「雪山賛歌」が聞こえます。これは、西郷栄三郎氏(第一次南極越冬隊長)ら京大の学生達がスキー合宿で鹿沢温泉を訪れた際に、山岳部の歌を作ろうと「クレメンタイン」(作曲：Percy Montrose)に歌詞を付け、歌い継がれた曲です。



♪正調草津節 (草津町/国道292号)
国道292号を大津から草津方面へ進むと、道の駅手前約500メートルの所に設置されたメロディーラインから、民謡「草津節」が流れます。「草津よいとこ一度はおいて(ハドッコイショ)お湯の中にもコリヤ花が咲く(チョイブチョイブ)」と、湯温を下げるために木の板で温泉をかき回す「湯もみ唄」として唄われています。



♪うれしいひなまつり (上野村/国道299号)
上野村の国道299号に設置されたメロディーラインでは、「うれしいひなまつり」が流れます。この曲は、上野村乙女地区に伝わる特色あるひなまつりの風習で、旧暦の三月三日に行なわれる「おひながゆ」にちなんで選曲しています。「乙女のおひながゆ」は共同飲食を伴うおひな祭りで神流川の河川敷で行なわれます。

国道18号のメロディーラインについて(1)



案内看板

紅葉メロディーライン
おわり

紅葉メロディーライン
はじまり

予告看板

この先メロディーライン
40kmで走行すると
「紅葉」もみじが流れます

国道18号のメロディーラインについて(2)

■メロディーの概要

- ・曲 名 紅葉(もみじ)
- ・フレーズ ♪秋の夕日に照る山紅葉 濃いも薄いも数ある中に～♪
- ・設置延長 約300m
- ・制限速度 40km/h
- ・音響時間 27秒

■曲名について

・作詞者の高野辰之さんが、碓氷峠にある熊ノ平駅から紅葉を眺め、その美しさに惹かれてこの詞を作ったということで、碓氷峠に所縁のある曲であることから選定。



熊ノ平駐車場に
設置された碑



坂本ダム駐車場
に設置された碑

今後の予定について

■工事について

- ・工事予定期間 9月8日(月)～30日(火)
- ・工事内容 アスファルト切削→アスファルト舗設→音響溝切削
→区画線設置→看板設置

■メロディーライン竣工セレモニー

- | | | |
|------|---|------------------|
| 1. 日 | 時 | 10月6日(月) 午後2時～ |
| 2. 場 | 所 | 国道18号(旧道)C27のところ |
| 3. 内 | 容 | 除幕式、メロディーライン試走 |